

授業イメージをつくりましょう

	小学校
教科・領域等	国語
授業タイトル 単元名等	キャスターになって、意見を伝えよう
対象学年	6学年
実施場所	教室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <p>○自分の考えや意図が伝わるように、必要な資料を用意したり、資料提示の仕方を工夫して話したりする。</p> <p>授業の展開</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 これまでの朝の会のスピーチを振り返り、資料提示を工夫することで、より意図の伝わるスピーチとしていくことを知る。 2 実物投影機で新聞記事の写真部分をテレビに映し出したり、必要な数値や言葉などの情報をホワイトボードに書いておいたものを提示したりしながらスピーチするのを聞く。 3 話し手の意図を考えたときに、資料提示のどんな工夫が効果的だったか、話し合う。 4 自分のスピーチに必要な資料を用意して、スピーチメモをもとに発表練習をする。 <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ</p> <p>○児童自身が視覚的資料の効果を確認し、自分の意図や考えをより明確に伝えるために、実物投影機を活用したり資料提示の仕方を工夫したりすることができるようにする。</p> <p>○機器を使わなかったこれまでのスピーチと比較することや、より効果的な提示方法を探ることで、「よりよい伝え方」を考え確かに伝えようという意欲を高める。</p>
活用するICT	実物投影機